

带状疱疹ワクチンは必要ですか？

ノイゲバウアー馬場内科クリニック 森 由紀子



今日の主な内容

1. 帯状疱疹とは
2. 帯状疱疹ワクチンについて
3. ドイツで帯状疱疹ワクチンを受けるには



今日の主な内容

1. **帯状疱疹とは**
2. 帯状疱疹ワクチンについて
3. ドイツで帯状疱疹ワクチンを受けるには

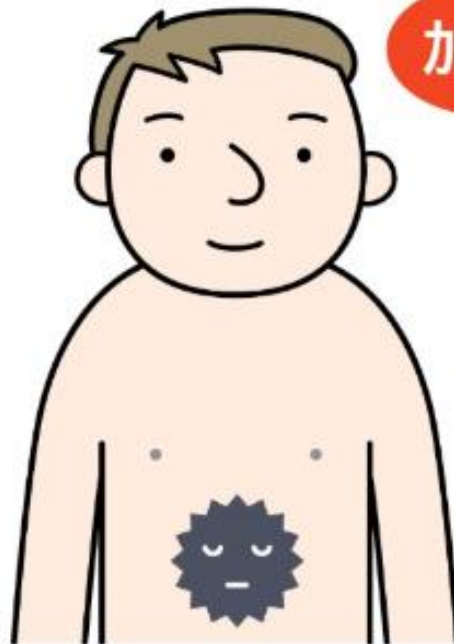


带状疱疹とは

水痘・带状疱疹ウイルス
(HSV-3)



水ぼうそう



潜伏期

ストレス

加齢

疲労

病気



带状疱疹

ウイルスの
再活性化

带状疱疹とは

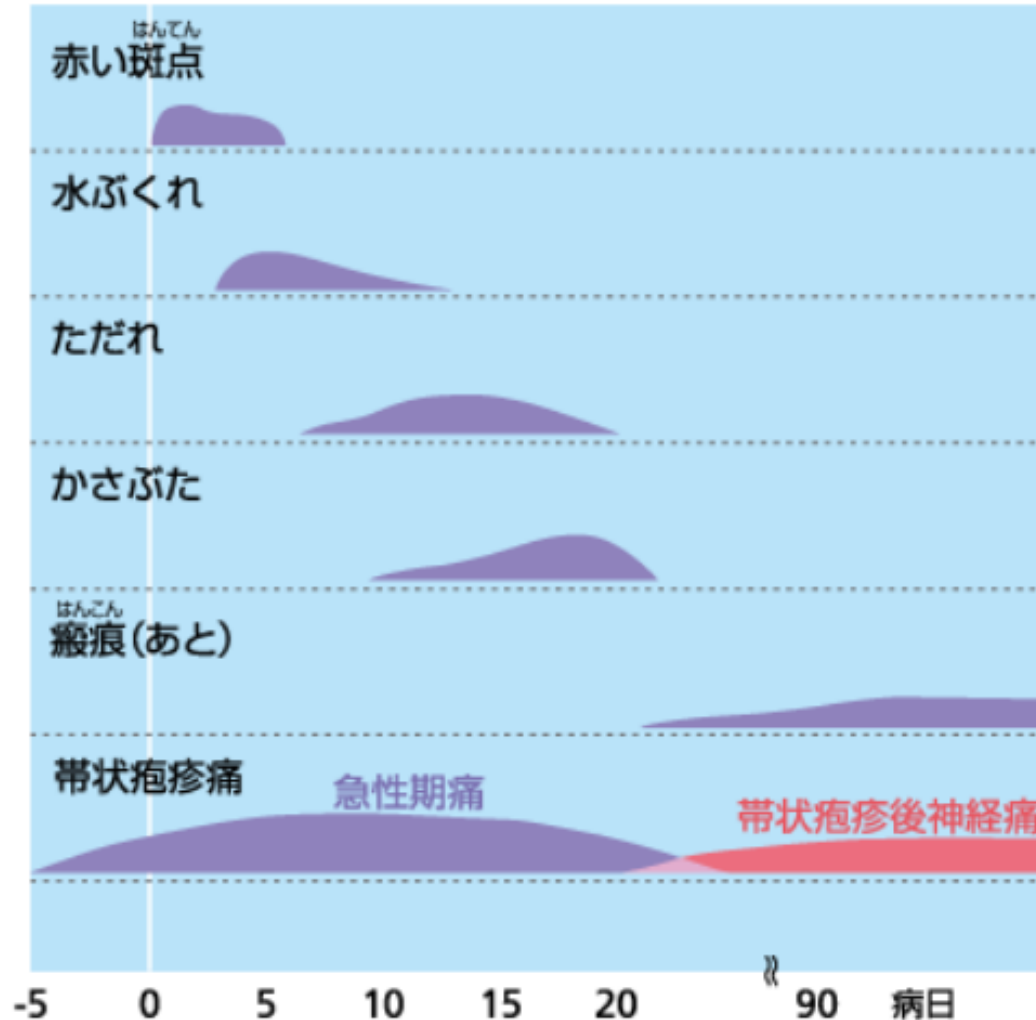
带状疱疹の原因は、多くの人が子どもの頃に感染する水ぼうそうと同じ「水痘・带状疱疹ウイルス（HSV-3）」です。

水ぼうそうが治った後も、ウイルスは神経節に症状を出さない状態で潜んでおり、加齢や疲労、ストレスなどによって免疫機能が低下するとウイルスが再び目覚め（再活性化）、神経に沿ってウイルスが出てきて带状疱疹として発症します。

ちなみに带状疱疹と鑑別が必要になる疾患に単純疱疹があります。

単純疱疹は単純ヘルペスウイルス（HSV-1、HSV-2）に感染した際に見られ、带状疱疹と同様に免疫機能が低下した際に発症します。単純疱疹は体中どこにでも生じる可能性がありますが、主にHSV-1は口唇や顔面、HSV-2は性器に生じやすいと考えられています。

帯状疱疹の症状



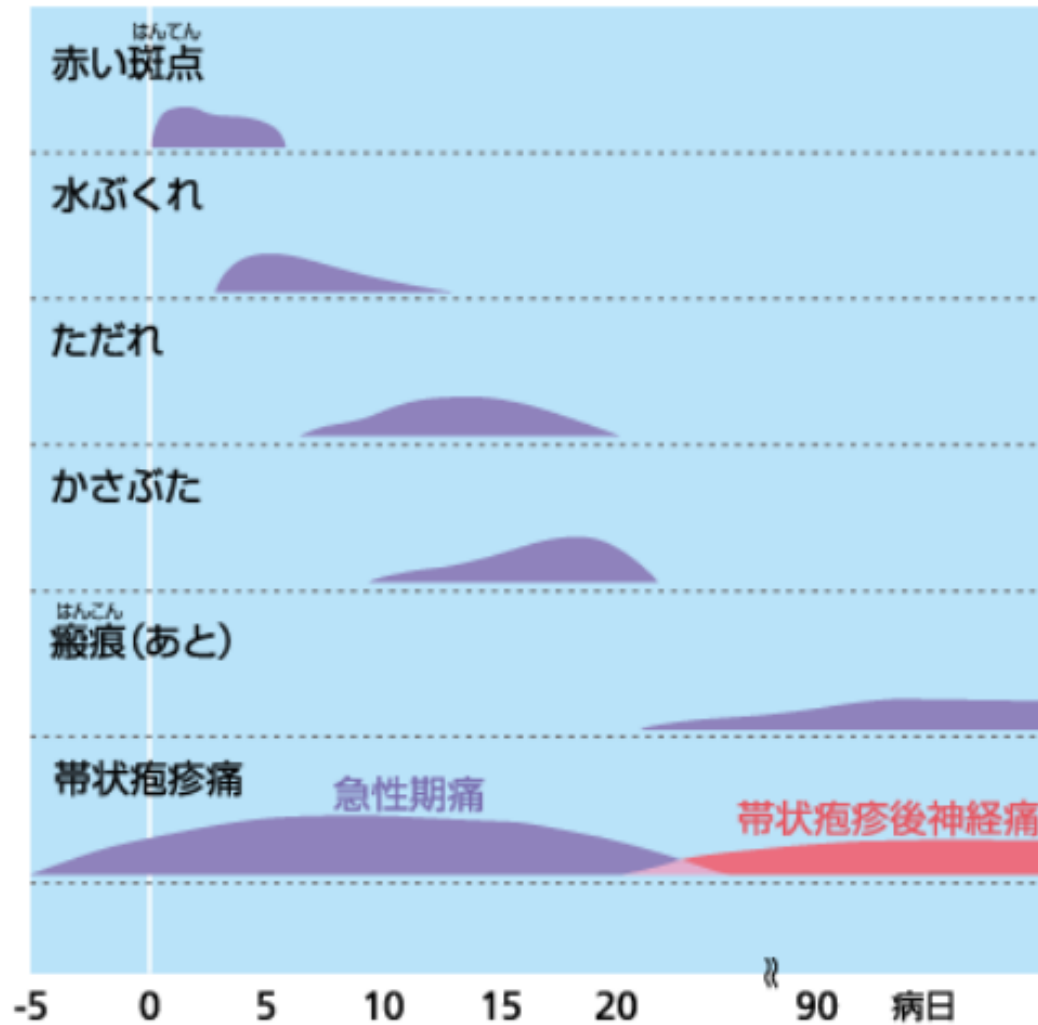
赤い斑点の現れる数日から1週間ほど前から、皮膚の違和感やピリピリ感などの神経痛を伴うことがあります。

その後、強い痛みを伴い、体の片側の神経に沿って帯状にやや盛り上がった赤い斑点が現れます。微熱やリンパ節の腫れなどが見られることもあります。

続いて赤い斑点上に水ぶくれが現れます。水ぶくれは破れてただれた状態となり、かさぶたへ変わります。

皮膚症状が治った後も、後遺症として帯状疱疹後神経痛が残ることもあります。

帯状疱疹の症状

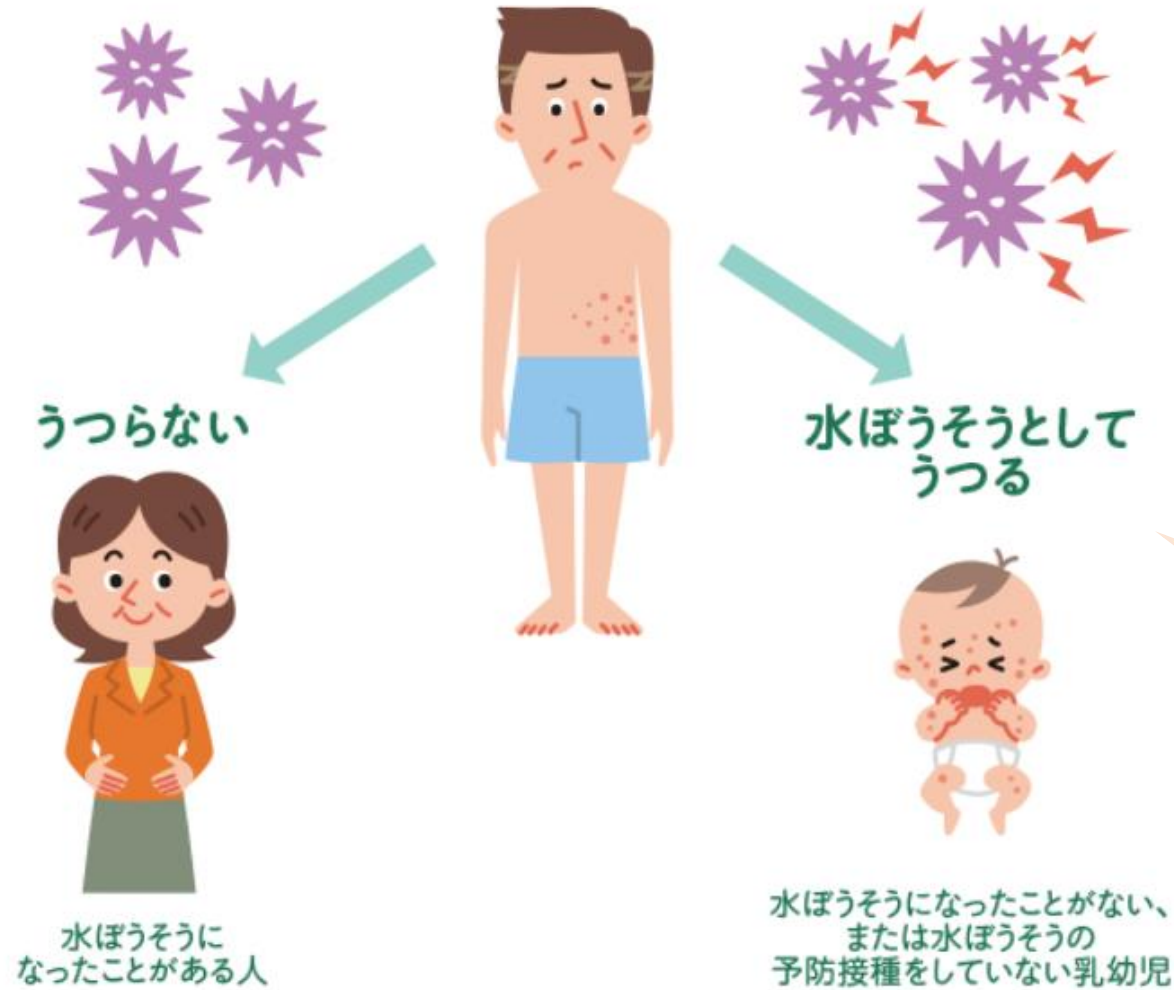


赤い斑点の現れる数日から1週間ほど前から、皮膚の違和感やピリピリ感などの神経痛を伴うことがあります。



皮膚症状が治った後も、後遺症として帯状疱疹後神経痛が残ることもあります。

带状疱疹は人にうつす可能性がありますか？



皮膚の水疱がかさぶたになって、完全に乾燥するまでは感染する可能性があります。

带状疱疹の合併症と後遺症

合併症

- **角膜炎・結膜炎・ブドウ膜炎**など：顔の带状疱疹では、これらの合併症のリスクがあり視力低下や失明に至ることがあります。
- **顔面神経麻痺、めまい、耳鳴り、難聴**：耳の带状疱疹で見られることがあり、ラムゼイ・ハント症候群と呼ばれます。
- **ヘルペス脳炎、髄膜炎**：頭部や顔面の带状疱疹でまれにみられ、合併すると命にかかわることがあります。
- 腕の麻痺、排尿障害などの**運動障害**

後遺症

带状疱疹後神経痛

皮膚症状が治っても持続する痛みのこと。

ピリピリ、ズキズキするような痛みの他、感覚が鈍くなる、触れるだけで痛みを感じるなど、症状や程度は人により異なります。発症時の痛みは炎症によるものですが、带状疱疹後神経痛は神経の損傷によるものですので、神経の損傷が回復するまで、症状の改善に時間がかかり、睡眠や日常生活への影響を訴える方も多いです。

特に、50歳以上の带状疱疹の患者さんでは、約2割の方に、80歳以上では約3割の方に带状疱疹後神経痛が見られるとされています。

带状疱疹の年代別発症率



帯状疱疹はどんな人に発症しやすいですか？

Infection (2011) 39:537–544

DOI 10.1007/s15010-011-0162-0

CLINICAL AND EPIDEMIOLOGICAL STUDY

Risk of Herpes zoster in patients with underlying diseases: a retrospective hospital-based cohort study

A. Hata · M. Kuniyoshi · Y. Ohkusa

<調査の対象と方法>

2001～2007年に日本の単一施設での電子カルテの記録から、帯状疱疹の発症に関連があると報告された17疾患の患者（脳腫瘍、肺がん、乳がん、食道がん、胃がん、大腸がん、婦人科がん、悪性リンパ腫、全身性エリテマトーデス、関節リウマチ、シェーグレン症候群、糖尿病、高血圧、腎不全、椎間板ヘルニア、白内障、うつ病）を対象に、それぞれの疾患がある場合の帯状疱疹の発症のリスクを過去にさかのぼって調査し、分析した。

带状疱疹はどんな人に発症しやすいですか？

Infection (2011) 39:537–544

DOI 10.1007/s15010-011-0162-0

CLINICAL AND EPIDEMIOLOGICAL STUDY

Risk of Herpes zoster in patients with underlying diseases: a retrospective hospital-based cohort study

A. Hata · M. Kuniyoshi · Y. Ohkusa

<調査の対象と方法>

2001～2007年に日本の単一施設での電子カルテの記録から、带状疱疹の発症に関連があると報告された17疾患の患者（脳腫瘍、肺がん、乳がん、食道がん、胃がん、大腸がん、婦人科がん、悪性リンパ腫、全身性エリテマトーデス、関節リウマチ、シェーグレン症候群、糖尿病、高血圧、腎不全、椎間板ヘルニア、白内障、うつ病）を対象に、それぞれの疾患がある場合の带状疱疹の発症のリスクを過去にさかのぼって調査し、分析した。

今日の主な内容

1. 帯状疱疹とは
- 2. 帯状疱疹ワクチンについて**
3. ドイツで帯状疱疹ワクチンを受けるには



带状疱疹ワクチン（日本）

ワクチン名	ビケン (乾燥弱毒生水痘ワクチン)	シングリックス (乾燥組み換え带状疱疹ワクチン)
適応年齢	50歳以上	・50歳以上 ・带状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上
接種回数	1回	2回（通常2か月以上あけて6か月以内）
予防効果*1	接種後1年 60%程度 接種後5年 40%程度	接種後1年 90%以上 接種後5年 90%程度 接種後10年 70%程度
带状疱疹後神経痛に対する予防効果	60歳以上 66.5%	70歳以上 88.8%
投与を避けるべき場合	免疫機能が低下している、または低下することが予想される患者、妊婦	重篤な急性疾患に罹患している患者 発熱している患者

*1：厚生労働省 予防接種・ワクチン情報より

带状疱疹ワクチン（ドイツ）

ワクチン名	ビケン (乾燥弱毒生水痘ワクチン)	シングリックス (乾燥組み換え带状疱疹ワクチン)
適応年齢	50歳以上	・50歳以上 ・带状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上
接種回数	1回	2回（通常2か月以上あけて6か月以内）
予防効果*1	接種後1年 60%程度 接種後5年 40%程度	接種後1年 90%以上 接種後5年 90%程度 接種後10年 70%程度
带状疱疹後神経痛に対する予防効果	60歳以上 66.5%	70歳以上 88.8%
投与を避けるべき場合	免疫機能が低下している、または低下することが予想される患者	重篤な急性疾患に罹患している患者 発熱している患者

*1：厚生労働省 予防接種・ワクチン情報より

带状疱疹ワクチンの副反応

主な副反応の発現頻度	ビケン	シングリックス
70%以上	なし	局所の疼痛
30%以上	局所の発赤	局所の発赤、筋肉痛、疲労
10%以上	局所の掻痒感、熱感、腫脹、疼痛、硬結	局所の腫脹、頭痛、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	局所の掻痒感、倦怠感

带状疱疹ワクチンの副反応

主な副反応の発現頻度	ビケン	シングリックス
70%以上	なし	局所の疼痛
30%以上	局所の発赤	局所の発赤、 筋肉痛、疲労
10%以上	局所の掻痒感、熱感、腫脹、疼痛、硬結	局所の腫脹、 頭痛、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	局所の掻痒感、 倦怠感









全身性の副反応発現頻度
63.9~64.7%

厚生労働省 予防接種・ワクチン情報より
シングリックス添付文書より

带状疱疹ワクチン1回接種のみの効果は？

Original Research | 9 January 2024

Effectiveness of Recombinant Zoster Vaccine Against Herpes Zoster in a Real-World Setting

Authors: Ousseny Zerbo, PhD  , Joan Bartlett, MPH , Bruce Fireman, Ned Lewis, MPH, Kristin Goddard, MPH , Kathleen Dooling, MD, Jonathan Duffy, MD , Jason Glanz, PhD , Allison Naleway, PhD , James G. Donahue, DVM, PhD, MPH, and Nicola P. Klein, MD, PhD  | [AUTHOR, ARTICLE, & DISCLOSURE INFORMATION](#)

Publication: Annals of Internal Medicine • Volume 177, Number 2 • <https://doi.org/10.7326/M23-2023>

約200万人の一般住民のデータを解析し、シングリックス1回接種のみの有効性と2回接種の有効性について算出した。

带状疱疹ワクチン1回接種のみの効果は？

	1回のみ投与	2回投与
接種後1年以内	70%	79%
接種後2年目	45%	75%
接種後3年目	48%	73%
接種後3年以降	52%	73%

2回接種したほうが1回接種と比較して予防効果が高いことが示された。

今日の主な内容

1. 帯状疱疹とは
2. 帯状疱疹ワクチンについて
3. **ドイツで帯状疱疹ワクチンを受けるには**



ドイツで帯状疱疹ワクチンを受けるには？

STIKO(Ständige Impfkommission)がワクチン接種を推奨している対象者は、

1. 60歳以上のすべての人
2. 50歳以上で免疫能が低下している人
 - 骨髄移植、臓器移植後
 - 免疫抑制療法中
3. 50歳以上で下記の疾患に罹患している人
 - HIV感染者
 - 関節リウマチ
 - 全身性エリテマトーデス
 - 慢性炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）
 - 慢性閉塞性肺疾患（COPD）
 - 気管支喘息
 - 慢性腎不全
 - 糖尿病
4. 18歳以上で帯状疱疹発症のリスクが高い人

これらの方々は**乾燥組み換え帯状疱疹ワクチン**を接種することができる。

ワクチン接種に関しては公的保険では保険でカバーされる。
またプライベート保険でも基本的にはカバーされる。

今日のまとめ

1. 帯状疱疹とは

子供のころに感染した水痘・帯状疱疹ウイルスによる水ぼうそうが治った後も、ウイルスが神経節に潜み、加齢や疲労、ストレスなどによって免疫機能が低下した際にウイルスが再活性化し、神経に沿ってウイルスが出てきて帯状疱疹として発症する。

50歳以上で発症率が上昇。

顔面に発症すると結膜炎、ブドウ膜炎などの**眼の合併症**や顔面神経麻痺、めまい、難聴などの**神経障害**、髄膜炎や脳炎などの**頭蓋内合併症**などのリスクがある。

また後遺症として**帯状疱疹後神経痛**がある。

2. 帯状疱疹ワクチンについて

日本では生ワクチンと乾燥組み換えワクチンがあるが、**ドイツでは乾燥組み換えワクチンのみ**。

乾燥組み換えワクチンは**2回接種（0、2～6か月後）**が必要。

予防効果は接種後1年で90%以上、5年後も90%程度と優れるが、全身性の副反応（発熱、倦怠感、消化器症状など）の発生率が生ワクチンと比較して高い。

3. ドイツで帯状疱疹ワクチンを接種するには

60歳以上のすべての人、50歳以上で免疫が低下している、もしくは慢性疾患に罹患している、18歳以上で帯状疱疹を罹患するリスクが高い人が適応。ワクチン接種は保険でカバーされる。

今日のまとめ

带状疱疹を予防するためにワクチン以外でできることは・・・




十分な睡眠



バランスの良い食事



適度な運動



ご清聴、
ありがとうございました。